

令和8年度 第1回東京都相談支援従事者研修検討会 議事録【要旨】

日 時 令和8年5月18日（月曜日） 14時から16時まで

出席者 吉川委員、稲垣委員、神作委員、芝委員、修理委員、辻委員、蛭川委員、古橋委員、横田委員

欠席者 高江洲委員、光岡委員

傍 聴 6名

事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長和田 他4名

1 開会

事務局	・資料確認 次第 資料1 令和8年度東京都相談支援従事者研修検討会委員名簿 資料2 東京都相談支援従事者研修検討会設置要綱 資料3 令和8年度障害者総合支援法等関連研修検討会の構造図（案） 資料4 令和8年度東京都相談支援従事者研修検討会 年間活動方針及び活動計画（案）について 資料5 令和8年度障害者総合支援法等関連研修 年間スケジュール（案） 参考資料1 令和7年度東京都相談支援従事者研修検討会 活動報告 参考資料2 令和7年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 活動報告 参考資料3 私たちが目指す相談支援専門員の姿 Ver.8 参考資料4 相談支援専門員役割紹介 参考資料5 令和8年度 相談支援従事者指導者養成研修会 プログラム案 ・本日の出欠状況の確認。 ・本日の検討会は、記録のため速記の方が参加をし、録音をすること、傍聴者がいることについてもご了解いただきたい。 ・資料の公開について、資料2の検討会設置要綱7の規定により、議事録及び資料は公開することになっているが、本日の出席委員の議決により、非公開ということもできる。公開の場合、東京都心身障害者福祉センターのホームページで掲載する。
-----	--

2 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長挨拶

地域支援課長	・本日は令和8年度第1回相談支援従事者研修検討会の開催に当たり、事務局を代表して一言ご挨拶させていただく。 ・このたびは、大変お忙しい中、本研修検討会の委員としてお力添えをいただき、感謝申し上げます。また、今年度は新たな委員として、八王子市基幹相談支援センターの光岡さんに加わっていただけることとなった。本日は残念ながらご欠席だが、よろしくお願いしたい。 ・相談支援従事者研修は、地域の相談支援体制の要となる相談支援専門員を確保するために必要不可欠な研修。受講した方が東京都における相談支援専門員と
--------	---

	しての役割を地域の中で発揮できる研修となるよう、本検討会を有意義なものにしていきたい。 ・今年度は、年間を通じて課題別、それから研修別に部会を設置して、本検討会を進めていく予定。令和9年度のサポーター導入に向けての検討をはじめ多くの課題があるかと思うが、活発な議論をいただき、引き続き力添えをいただけるようお願いしたい。
--	---

3 委員紹介（自己紹介）

各委員・傍聴者	(省略)
---------	------

4 検討事項

(1) 委員長選出

事務局	・資料2、本検討会の設置要綱の第5の規定に基づき、検討会委員長を委員により互選していただきたい。
稲垣委員	・吉川委員を委員長に推薦する。
各委員	(承認)
事務局	・吉川委員が、委員長として承認されたため、一言ご挨拶いただきたい。
吉川委員長	・微力ではあるが、皆様の議論がよりスムーズに進むよう、事務局と力を合わせて支えさせていただきたい。
事務局	・この先の進行は、吉川委員長にお願いする。
吉川委員長	・副委員長の指名については、本会議後半でのチームごとの話し合いでリーダーを決め、その方に副委員長になっていただくこととしたいがいかがか。
各委員	(了承)

(2) 年間活動方針及び活動計画案について

吉川委員長	・今年度の年間活動方針及び活動計画案について、昨年度の引継ぎ事項を踏まえて事務局から説明をお願いしたい。
事務局	(昨年度からの引継ぎ事項について) ・参考資料1の3ページ参照。引継ぎ事項は4点。 ・1点目、実習説明会の検討と実習対応者のバックアップについては具体的な内容として3点を記載した。本項目はここ数年間継続している取組であるが、地域実習は研修の要であることから、今後も継続して取り組めるよう引継ぎ事項として記載した。なお、来週には現任研修の実習説明会を予定しており、区市町村の取組を紹介いただけるよう準備を進めている。 ・2点目、ファシリテーター育成の検討について。研修の学びに不可欠なファシリテーターの育成について、長期的な取組として演習指導者養成研修の受講者を中心に、きめ細かなフォローを行う必要があることから、引継ぎ事項とした。

	・ 3 点目、「相談支援専門員役割紹介」資料の活用についての検討。昨年度完成した「相談支援専門員役割紹介」資料について、令和 8 年度から研修への導入等を通じて活用を進めていく。 ・ 4 点目、地域資源調べ資料についての検討。令和 9 年度からの使用を目指し、書式を整えていく。 ・ 5 点目、初任者研修へのサポーター参加についての検討。令和 9 年度からの導入がスムーズかつ丁寧に進められるよう、細かな引継ぎ事項を記載している。 ・ これらの引継ぎ事項を踏まえ、今年度の年間活動方針及び活動計画の事務局案（資料 4）について説明する。 ・ まず、年間活動方針（案）について。 ・ 1 点目、実習説明会の内容と実習対応のバックアップについて検討する。2 点目、ファシリテーターの育成について検討する。3 点目、研修関連教材の検討と作成を行う。4 点目、初任者研修へのサポーターの参加について検討するとした。 ・ 続いて、活動計画（案）について説明する。今年度は課題別、研修別ともに部会を設置していく方針。 ・ 資料 4 の 1 ページのとおり、課題別に三部会、研修別に五部会を設置し、検討委員の皆様には、課題別と研修別の部会の双方に属していただき、相互に連携し合って進められるような形を案とした。 ・ 課題別部会については、人材育成部会、内容整理部会、サポーター部会。研修別部会については、初任者研修部会、現任研修部会、主任研修部会、専門コース別部会、演習指導者養成研修部会を設置することを案とした。 ・ 検討会当日は、課題別部会ごとに話し合う時間を持ち、それ以降の活動につなげるとともに、次の検討会で、その間の活動の報告や意見が欲しいこと、議論が必要なことを共有するイメージ。 ・ 課題別部会の取組内容について、人材育成部会は、実習説明会、実習対応者バックアップの検討、ファシリテーター育成についての検討。 内容整理部会は、地域資源調べ書式の検討と作成、「相談支援専門員役割紹介」資料の活用についての検討など。 サポーター部会は、初任者研修へのサポーターの参加についての検討としている。 ・ 研修別の部会については、研修内容の検討、研修教材の検討と作成、研修当日の講師、初任者研修、現任研修に関しては、ファシリテーター説明会の講師を担っていただくことを案としている。 ・ 年間のスケジュール（案）については、1 ページ目に記載したので、確認いただきたい。
吉川委員長	・ 質問、意見はあるか。
各委員	(意見無し)

吉川委員長	・続いて、検討会の構成について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	・資料4の裏面参照。 ・課題別部会については検討会委員に、研修別部会については検討会委員以外にも、検討会のOBや研修でファシリテーターを担う方などに協力員としてお願いしたいと考えている。いずれの部会にも、部会長及び副部会長を置き、部会の取りまとめをお願いしたい。 ・以上が事務局案だが、設置する部会の名称等については、東京都相談支援従事者研修検討会設置要綱により委員長に決定していただくこととなっている。案のとおりでよろしいか。
吉川委員長	・委員の皆さんから異議が無いようなので、事務局案のとおり決定したい。 ・部会委員の指名については、要綱により委員長が行うということになっているため、名前を読み上げたい。 ・課題別部会について、内容整理部会は修理さん、高江洲さん、古橋さん。人材育成部会は稲垣さん、神作さん、辻さん、光岡さん。サポーター部会は、芝さん、蛭川さん、横田さん。 ・研修別部会の、初任者研修部会、検討会委員は、芝さん、辻さん、蛭川さん、古橋さん、光岡さん。協力員は野呂さん、中村さん、花形さん、鷺津さん。 ・演習指導者養成研修の部会は、検討会委員が稲垣さん、芝さん。協力員は現時点ではなし。 ・現任研修部会は、検討会委員が稲垣さん、修理さん、高江洲さん。協力員が、小林さん、田中さん、中島さん、福川さん、藤田さん。 ・主任研修部会は、検討会委員が、神作さん、横田さん。協力員が中島さん。 ・専門コース別研修2は、検討会委員が神作さん、横田さん。協力員は未定。
事務局	・今、指名を受けた方の氏名を記載した資料4については、ホームページ公開時に皆様に再確認をいただくこととしたい。

(3) 令和8年度研修実施計画について

吉川委員長	・今年度の研修の実施計画について、今年度の動きも併せて事務局から報告をお願いしたい。
事務局	・令和8年度の年間研修実施計画と現時点までの実施状況について、資料5に基づき説明する。 ・令和8年度の相談支援従事者研修の定員については昨年度と変更は無い。実施時期は、専門コース別研修1の時期が少し変更になっている以外は昨年度と同様。 ・続いて、今年度、現在までの各部会や研修に関する事項を報告する。 ・まず、ファシリテーターの募集に関して、初任者研修と現任研修のファシリテーターの依頼と調整は3月末から着手し、5月14日に調整結果を送付した。演習指導者養成研修受講者も含め、延べ209名の方々にご協力いただくこと

	となった。 ・続いて、研修別部会の状況を報告する。 ・現任研修部会は、既に研修の資料作成、講義動画の撮影を終えた。現在は、6月11日、15日、2日間にわたって行われるファシリテーター説明会に向けて、資料の準備を進めていただいている。また、現任の実習説明会は5月28日に実施予定。 なお、現任研修については、昨年度同様、受講申込みが大変少なく、定員に対して7割程度の受講決定となる見込み。 ・演習指導者養成研修は昨年度同様、初任コース、現任コースの2コース制で実施する。昨年度同様、定員を大幅に超えて受講決定としたが、現任研修の受講申込者が少ない状況もあり、一部の方をお断りせざるを得なかった。研修内容は大きくは変更しないが、当日に向けて、準備いただいている。 ・専門コース別研修1については昨年度と同じ内容を配信するため、部会は設置しないが、昨年度の部会の振り返りで、一部資料の追加配付が必要との話になったため、担当者に資料作成をお願いしている。研修実施は12月頃の予定。 ・専門コース別研修2については、昨年度同様SVをテーマに9月10日に実施予定。打合せは未実施だが、昨年度とおおむね同じ内容とする予定。地域実習のボトムアップも目的の一つとなるため、実習対応者に受講いただきたいと考えている。募集は7月初旬予定。 ・初任者研修部会は5月21日に初回の打合せ予定。募集時期、実施時期はおおむね昨年度どおりの予定。 ・主任研修部会の打合せは未実施で、募集時期、実施時期はおおむね昨年度どおりを想定。 ・続いて、相談支援従事者指導者養成研修（以下「国研修」という。）の受講について説明したい。参考資料5は国研修のプログラム（案）となる。 ・今年度は一昨年度の状況に戻り6月中旬と2月に実施予定。各コース1名のみの参加、会場も国立リハビリテーションセンターに戻った。 ・事務局からは検討会委員の方、もしくは研修検討部会に属する方で、今後も研修づくりに携わっていただける方を推薦している。今の検討会委員の皆さんは、既に国研修を修了されているので、今年度は部会の協力員の方に参加していただくこととした。ケアマネジメント基礎コースは、中野区南部すこやか障がい者相談支援事業所の中村さん、地域づくりコースは、相談支援事業所桜草の福川さん、人材育成コースは相談支援事業所ポルトの田中さんに受講をいただく予定。中村さんは初任者研修部会、福川さん、田中さんは現任研修部会の所属。
吉川委員長	・質問はあるか。
横田委員	・現任研について、ここ数年、定員に対する申込者数が少ない状況が続いており、昨年度の同時期にも同様の話題があった。要因については、必ずしもマイナスな要因ではないと思うが、今後、現任研修の申込者数の減少に対応し、研修規

	模の縮小、具体的には、日程数を減らすなどの話は出ているのか。
事務局	・現時点では、具体的な話は出ていない。初任者研修は昨年度から定員を増やしているので、今後の動向は読みにくいと考えている。
横田委員	・申込者の減少に合わせて実施することで、現任研修を担当する方々の負担が減るのではないかと考え、質問した。
稲垣委員	・現任研修は、1グループの人数を現行の7人から6人にして、グループワークに時間をかけることができると非常にありがたい。現在、苦勞して7人に行っている状況なので、横田委員の発言のとおり、今後も人数の横ばいが続くようであれば、6人グループでのカリキュラムを作成できると良いと考えている。
吉川委員長	・ご意見ありがとうございます。事務局から、すぐの回答は難しいと思うので、今後の課題ということで受け止めさせていただく。 ・そのほかはいかがか。
神作委員	・国研修についてお聞きしたい。昨年度、一時的に複数人が受講できたが、今年度は各コース1人ずつに戻った。今後について、国研修へ推薦したい方が見つからないこともあるので、それをどうしていくのかということが一つ。 ・また、昨年、国研受講者の中に、東京都の指定研修事業者がいた。今年度から、東京都でも、相談支援従事者研修等の研修のうち、外部の研修を受講した際に補助が出るようになったと思うが、それらを含め、今後東京都として、直営以外の研修を受けた人を把握することができるのかどうか、ご存じであればお聞きしたい。
事務局	・1点目の国研修の推薦について、部会メンバーは少しずつ入れ替わっているため、可能であれば入れ替わった方が受講した上で、研修教材づくりにも参加できる仕組みにできればと考えている。 ・ただ、神作委員の指摘のとおり、複数人の受講者を推薦したいコースがある一方、人材育成コースは今後の主任研修の企画・運営に関わる方で、かつ、主任相談支援専門員であることなど一定の要件が求められるため、人材に限られる状況にある。今後検討する必要があるが、現時点では決め手となる具体的な案はない状況。 ・もう1点については、東京都の指定研修事業者の修了者の状況を把握しているかという質問で良いか。
神作委員	・既に把握ができているのか、今後も把握ができるかということ。補助金が出るということは、申請があれば把握ができるようになるのではないかと考えた。
事務局	・こちらの事業については、本庁の障害者施策推進部地域生活支援課が所管をしているが、要領上は、東京都が修了者の名簿を管理をすることになっているので、把握されていると考えている。また、その補助についても同じ部署で担当しているため、そこで把握することになると思うが、担当部署ではないため正確な情報は確認が必要。
吉川委員長	・ありがとうございます。そのほか、よろしいか。

各委員	(なし)
吉川委員長	・ それでは、年間研修の実施計画については、事務局案のとおりで進めさせていただく。

(4) 検討部会ごとの意見交換および部会長選出

吉川委員長	・ 事務局から方法を説明願いたい。
事務局	・ 各部会に分かれ、部会長及び副部会長の選出、今年度の年間スケジュール及び今年度取り組むべき事項について確認して欲しい。また、協議内容については、全体会に戻った後、各部会長から報告をお願いしたい。
全員	(チームに分かれて討論)

(5) 各検討部会からの報告

吉川委員長	・ 各部会より部会長選出の結果と話し合い内容の報告をお願いしたい。 ・ 内容整理部会から願います。
修理委員	・ 内容整理部会の部会長を拝命した。 ・ 昨年度からの継続事項として、作成した相談支援専門員役割紹介資料の共有、演習指導者研修で使用している動画の見直しの必要性、地域資源調べに関する取組について確認した。 ・ 役割紹介資料については、初任者研修チームへ共有し、どの部分で使用するかについて検討してもらうこととした。今週予定されている打合せで、副部会長である古橋委員より議題として提案する予定。 ・ 演習指導者養成研修で使用している動画については、昨年度から5ピクチャーズの順番が変更されてはいるが、今年度も現行のまま使用し、必要に応じてファシリテーター説明会で補足対応を行えば良いのではないかという話しになった。 ・ 地域資源調べについては、昨年度に主任研修における地域課題・地域資源調べの内容が大きく変更されたことを踏まえ、初任者研修、現任研修及び主任研修のつながりについて話し合ったが、主任研修については分けて考えても良いのではないかという結論になった。 また、現任研修ではコミュニケーション演習で活用することが多いことから、質問内容をより具体化し、実際のワークで活用できる情報を収集できるようにしてみるのはいかがでしょうか、例文等を記載することで受講者がイメージしやすい内容とするのはいかがでしょうかという話しをした。 ・ 実際の様式のイメージとしては、1枚の用紙を初任者研修と現任研修で大きく分けた。初任者研修の部分については従来の内容を活用しているが、サービス一覧については新たなサービスが反映されていない箇所や、給付と地域生活支援事業の整理が不十分な箇所が見受けられるため、見やすさや記載しやすさの観点から今後検討することとした。

	・ 現任研修の様式については、協議会、基幹、拠点、相談支援専門員のネットワーク等に関する内容としているが、記載欄が小さく、問いも抽象的であるため、受講者により記載内容に差が生じている。主任研修ほどの詳細は求めないものの、受講者の理解状況が把握できるものを今後作成していくこととした。こちらは、12月18日開催予定の第3回検討会までに作成し、委員の承認を得ることを目標とすることとした。
吉川委員長	・ 次に人材育成部会より報告お願いしたい。
稲垣委員	・ 人材育成部会については、年度をまたぐ作業があるため、今年度も引き続き部会長を務めさせていただく。なお、次年度は辻委員へ引き継ぐ予定。 ・ 令和7年度の引継ぎ事項である実習説明会の検討及び実習対応のバックアップについて。現任研修の実習説明会は5月28日に実施予定、昨年度ブラッシュアップした内容から大きな変更は行わず、次年度以降の見直しを検討する。昨年度から実施している自治体の取組紹介については、参加者からも好評であることから今年度も継続し、杉並区及び武蔵野市に協力を依頼している。 ・ 初任者研修の実習説明会は9月17日に実施予定で、デモンstrarioについてブラッシュアップを行う予定。 ・ ファシリテーターの質の向上については、昨年度から継続して取り組んでいる。各部会の協力により大きな変更点についても柔軟に対応していただいた。 ・ 今年度の変更については、演習指導者養成研修受講者向けの研修資料に、演習指導の振り返りを記録できる日誌形式の様式を追加する予定とした。それを、メインファシリテーターにも気にかけてもらえるようお願いする予定。内容には、メインファシリテーター等へ聞きたい事も記載できるようにしたので、それを活用し、演習指導時の困り事等を把握していきたい。 ・ また、日程別メーリングリストの活用について、現状では十分に活用されていないとのことなので、ファシリテーター説明会においてメインファシリテーターの皆さんに積極的な活用を依頼することとした。挨拶のメールをするだけで、演習指導者養成研修受講者等が不明点を確認できる場が作れるのではないかと考えている。 その根拠として、今年度のファシリテーター募集の際に、「教室の進行とファシリテーターのフォロー役を担うこと」及び「演習指導者養成研修受講者や経験の浅いファシリテーターのサポート役を担うこと」を追記していることから、ファシリテーター説明会で、協力を依頼していくこととした。 ・ さらに、ファシリテーター説明会において、研修スライドの内容は原則として変更しないことを改めて依頼することとした。これは、受講日程や教室が異なっても同等の習熟度を得られるようにすることを目的としている。特に現任研修については、昨年度追加された資料はすでに今年度の研修資料に反映済みのため、こちらもファシリテーター説明会でお願いベースとしてお伝えする予定。 ・ 今年度の新たな取組として、メインファシリテーターのメーリングリスト運用

	を簡略化できないかという話しが出た。現在、メインファシリテーターから各日程終了後に詳細な報告メールを送付していただいているが、負担が大きいとの意見もあり、日程別メーリングリストをより有効に活用し、ファシリテーターの質の向上につなげる方向で検討することとした。 ・これまでメインのメーリングリストで共有されていた内容には、研修スライドの変更等に関する内容が多かったが、今年度はそれらも生じないことを見込んでいるため、できれば今後は日程別メーリングリストを活用しながら、経験の浅いファシリテーターや演習指導者養成研修受講者が疑問点なく研修に臨めるようサポートしていきたい。
吉川委員長	・サポーター部会から報告お願いしたい。
蛭川委員	・昨年度に引き続き部会長を務めさせていただく。 ・昨年度は、サポーター参画の再開時期を2年後としていたため、大枠のみを話し合ってきたが、今年度は来年度の実施に向けて具体的なスケジュールを決めるため、集中して意見交換を行った。 ・今年度の初任者研修の実施及び事務局の業務スケジュールを踏まえながら、部会を開催するとともに、演習のプレ実施を行いたいと考えている。 ・過去に協力いただいていた関係者等が、サポーター参加の再開を楽しみにしてくれているので、協力を依頼したい。今年度の初任者研修終了後、振り返り実施前の時期を目途として、サポーター参加による3日目演習のプレ実施を行うこととし、ここから逆算して必要な事項を決めた。 ・初任者研修演習ノートの作成が本格化する7月から8月頃までに、募集要件、募集のチラシ、サポーターに事前に準備してもらうための質問事項や自己紹介カードの内容を決定することとした。 ・また、今年度版の演習ノートが確定した段階で、演習3日目部分を抽出し、来年度のサポーター参画を想定した内容へ修正を加えることとした。その後、初任者研修終了後にプレ実施を行い、令和9年度のファシリテーター募集時期である3月末に合わせて、サポーターの募集も開始する方向で進めることとした。 ・令和9年度開始後には、令和9年度の演習に向けて、サポーター参画を前提としたファシリテーター向けガイドやサポーター向け用語集の作成を進めることとした。 ・演習ノートへの用語集の掲載は過去にサポーターが参加していた時期に掲載していた「言葉の説明」を復活させ、社会モデルなど新たに説明が必要な用語を追加し、今年度版の演習ノートから掲載する方向で進める。用語集については、来年度のプレ実施後に意見があれば修正するが、基本的には今年度から導入する予定。 ・さらに、サポーター本人への説明等についても、演習開始前までに実施する必要があるが、今年度が肝になると考えてスケジュール含め決めた。
吉川委員長	・以上の報告について、質問等あるか。

各委員	(質問等なし)
-----	---------

(6) 副委員長選出

吉川委員長	・副委員長選出ということで、各部会からの報告を踏まえ、修理委員、稲垣委員、蛭川委員を副委員長としてお願いしたいと思うが、よろしいか。
各委員	(異議なし)
吉川委員長	・よろしくお願いします。

(7) その他

吉川委員長	・今日の議題は以上となる。その他何かある方はいるか。
各委員	(意見無し)
吉川委員長	・それでは、本日の検討事項を無事に終えることができたので、進行を事務局に返す。

5 閉会

事務局	・吉川委員長、皆様、ありがとうございました。 ・この後、第2回検討委員会までの間に、本日の議事録要旨案を事務局で作成し、皆様に確認をいただいたうえで、本日の資料と併せてホームページに公開する。 ・次回検討会前には、事前に資料などの確認をお願いすることがあるかと思うので、その際に協力のほどお願いしたい。 ・次回検討会は8月7日14時からとなる。 ・第3回目以降の確認も行う。第3回は12月18日の14時から、第4回は来年3月9日の14時半から。第4回のみ14時半からのスタートとなる。 ・以上で、閉会とする。お忙しい中のご参集、誠にありがとうございました。
-----	---